

# ◆◆◆一般質問から◆◆◆

## 総合計画

- 総合計画を策定中だときが、現況と全体のスケジュールを……。
- 将来の飛躍のために、市の足腰（財政基盤）を強くしなければなりません。今市民、職員、議員むけのアンケートを行っています。
- 計画は、市の中、長期的な進むべき方向を示すものか。
- あまり長期にわたらない、実現可能な計画にするつもりです。
- 基本構想からの出発ではなく、短期的な実施計画からとりかかろうと考えています。

## 財政問題

- 再建のためには、歳出減をまず考えなければならぬ。その一つとして、学校給食の共同化はどうか。同じ給食費で半分以下の人数でやっているところもある。長期的な計画として検討しては……。
- 学校教育面からみた給食は、各学校ごとに行った方がいい。本市の場合は、早い時期に採用したということ。共同でやっている所は、財政を優先しての実施だと

## 空港問題

- 環境対策などが未解決のまま、本体工事が始まった。稲生から空港へ五十万立方メートル以上の土を運ぶ計画だが、交通安全の手だてはだいたい済んだ。交通安全が確立されないうちは、ダンブは絶対に通さないという姿勢をもて。
- 全力をあげて環境問題解決に取り組みます。
- 大塚小学校の改築の期間と事業費、大きさは？
- 教育委員会は、五十六・五十七年度の予定ですが、どうも三年度にわたるかも知れません。各年度の事業配分は、運輸予算に從うことになり。教室数は、地元希望は三十ですが、補助対象は二十四になるでしょう。

## 同和行政

- 最近、県同和対策審議会が、同和行政の見直しを含めた答申を出したが、本市も趣旨をくんで、市の主体性など同和行政を見直すつもりはないか。
- 県からの具体的な指導もあると思えますので、ご質問の趣旨で努力します。
- 小集落地区改良事業は、長くて金のかかる事業です。特別措置法もあと一年、延長かこれに代わる事業がなくても完了さすつもりか。
- 大きな期待と不安をもってしています。延長か代わる事業を希望していますが、積極的にやります。
- 差別事件が後を絶たない。適切な処理ができていくのか。部落差別は社会意識の中に生き続けている。一挙解決は無理だから、まず市職員の研修、次に市民へ拡げる努力をしなくてはならない。
- 差別事件がなくならず困っています。調査はそれぞれしています。結果が出るまでには時間がかかります。しかし、努力はひきつづきして行きます。

## し尿処理

- 一日も早く恒久的なし尿処理施設を……ということで、五十七年度あたりに完成するとの話だったが、とうてい無理だ。今年五月先進地視察をして以来、何の情報も入らないがどうなっているのか。
- 放置している訳ではありません。地元（市東南郡）に意見の集約ができる組織ができていませんが、年度内には何らかのメドをと思っています。
- 地元で早くあいさつに行って、誠意をもって辛抱強く話し合い、合意をいただく努力が必要だと思いが、その予定はないか。
- もう少し時間をください。そして廃棄物処理委員会へお諮りできるようにはからいます。

## 福祉行政

- 母子・交通遺児・長寿祝金のいわゆる福祉三条例は、額は低いですが、市民から喜ばれている。来年度増額の考えはないか。
- 無条件拡大はできませんが、せっかくのよい制度なので、財政にあまり影響しない範囲で考えます。
- 高齢化社会に対応した、例えば老人の生きがい対策などを検討するつもりはないか。
- 老人の能力を開発することは必要ですので、来年度、社会福祉協議会で検討します。

## 都市計画

- 計画ができて約十年だが、できたのはわずかに野中前の都計道路だけだ。実現不可能な計画は、もう見直す時期にきているのでは。
- できなかった原因は一口でいうと「物価高」と「財政事情」です。しかし、計画としては、良いものだと確信しているので変更は考えていません。
- 本市は、田園都市にプラスして医学、医療都市をめざしたらどうだろうか。農業と工業は、あいられないものが多い。医大周辺の都市計画をやって、医療関係の事業所や人口増を図れば、財政的にも苦しい時期だが、この投資は必ずプラスになると思うが。
- おもしろいアイデアなので将来への参考にさせていただきます。
- 医大周辺の市街化については地区のみならずよく話し合っ土地区画整理事業をやらうと思います。